

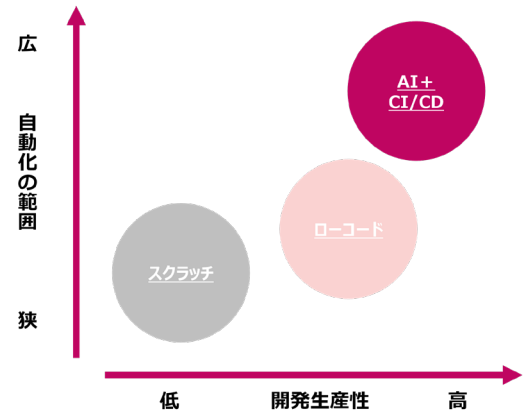
SI&CとCircleCI、AI開発の内製化を加速する戦略的パートナーシップを締結 ～CircleCIとの戦略的パートナーシップで、CI/CDによる開発品質を強力に担保～

株式会社SI&C（本社：東京都港区、代表取締役社長：岩澤 俊典、以下SI&C）と、継続的インテグレーション / デリバリー（CI/CD^{*1}）プラットフォームのリーディングカンパニーであるCircleCI合同会社（本社：米国カリフォルニア州、日本法人：東京都渋谷区、社長：ジェイムズ ローズ、以下CircleCI）は、AI開発の内製化を加速させるための戦略的パートナーシップを締結したことを発表します。

記

本協業は、グラフィカルユーザーインターフェース（GUI）を主軸としたローコード開発から、自然言語による生成 AI 開発へと進化する市場の潮流を捉え、AI 開発における継続的インテグレーション／継続的デリバリー（CI/CD）を活用して、企業の開発課題の解決や内製化の実現を支援する第一歩と位置付けられます。長年にわたり培ってきた SI&C の「伴走支援」モデルと、CircleCI の強靱かつ柔軟な CI/CD プラットフォームを組み合わせることで、顧客企業の DX と開発内製化を強力に推進していきます。

開発ステップ	スクラッチ	ローコード	AI + CI/CD 開発	
			AI	CI・CD
①要件定義	－	簡易構成支援のみ	支援（対話で整理・表形式化）	
②システム設計	－	テンプレート設計支援	構成・ER図・画面案の提案	
③コーディング	－	GUIコード生成	コード生成（API、UIなど）	
④テストコード作成	－	画面・入力テスト	テストコード生成	CI実行
⑤ビルド設定・実行	－	裏で実行	ビルドスクリプト生成	CI実行
⑥デプロイ設定・実行	－	ワンクリック実行	CLISクリプト作成	CD実行
⑦エラー解析	－	簡易ログ表示	ログ解析提案	ログ出力
⑧通知・監視設定	－	－	通知設定支援	Slack通知など
⑨ドキュメント生成	－	仕様書出力あり	MarkdownやAPI仕様生成	



1. 内製化を加速する新たな SIer モデル、伴走支援の重要性

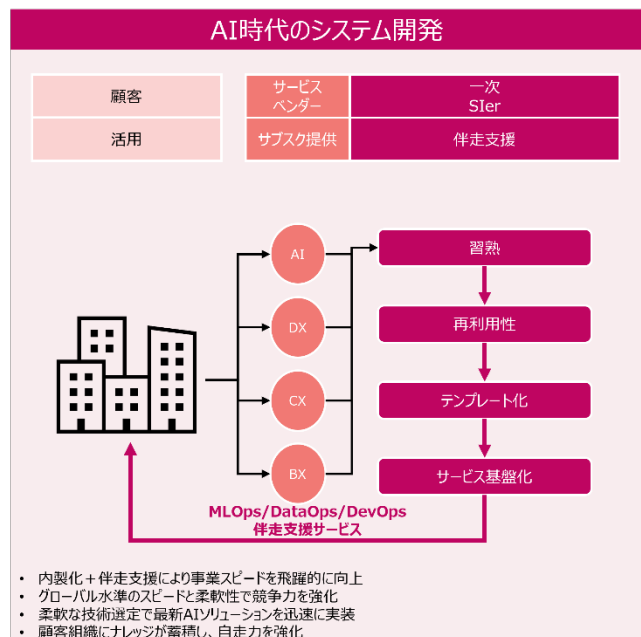
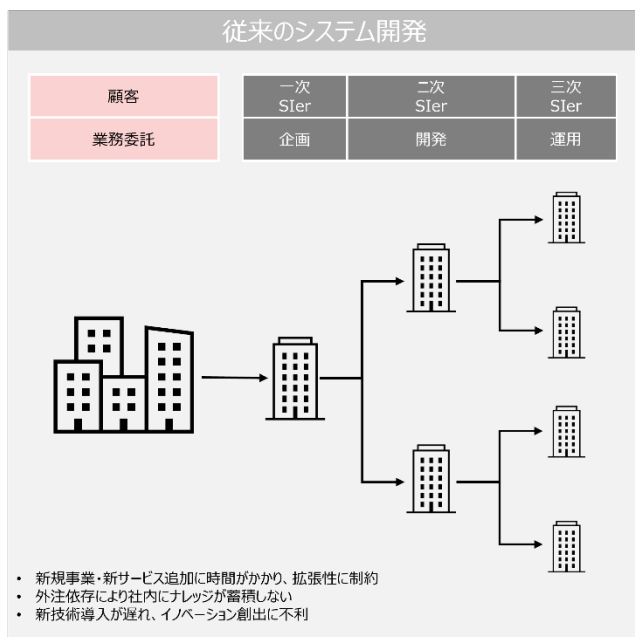
■ 企業におけるシステム内製化の潮流

多くの日本企業が DX を推進する中で、システム開発を外部に委託する従来のモデルから、自社内で開発を行う「内製化」へとシフトする潮流が加速しています。内製化の最大のメリットは、システムがブラックボックス化するのを防ぎ、開発ノウハウを社内に蓄積できる点にあります。これにより、ビジネス要件の変更に迅速に対応し、柔軟かつ効率的に開発を進めることが可能になります。

一方で、内製化には課題も存在します。特に、CI/CD や MLOps^{*2} といった最新の開発プラクティスを導入・運用するための専門的なノウハウが社内に不足している場合、開発品質の低下や、かえって非効率になるリスクが生じます。

■ SIer の役割変革：請負から伴走支援へ

従来の SIer の役割は、顧客の要件に基づきシステムを請け負って納品する「請負型」が主流でした。しかし、内製化の潮流に対応するため、SIer の役割は変革を遂げています。新たな SIer モデルは、顧客の開発チームに深く入り込み、技術的な知見とプロセスを共有する「伴走支援」です。このモデルは、単に成果物を引き渡すだけでなく、CI/CD 環境の構築やプロンプトエンジニアリングといった最新の専門知識を顧客に伝授し、顧客が自立して開発できる能力を育むことを目的としています。SIer の伴走支援モデルは、内製化のメリットを最大化し、ノウハウ不足といったデメリットを最小化するための、市場の必然的な進化と言えます。



2. パートナーシップが生み出す価値

■ SI&C の専門性と CI/CD 推進力：CMMI レベル 5 という信頼の証

SI&C は、世界的に認められたプロセス改善モデル「CMMI」の最高水準である成熟度レベル 5 を 5 回連続で達成しており、これは卓越した組織的プロセス管理能力の証明です。CI/CD は、単なるツールの導入ではなく、組織全体の開発プロセスを統計的に管理・最適化する取り組みです。CMMI レベル 5 の達成は、まさにその「プロセス最適化」を組織的に実践する能力を強力に示します。

この実績は、SI&C が CI/CD ツール（CircleCI）の導入だけでなく、そのツールを最大限に活用するための「運用プロセス」と「組織文化」の構築を、実績に基づいた説得力をもって支援できることを意味します。この CMMI で培った知見は、AI モデルの性能評価や継続的な改善といった MLOps の複雑な課題にも直接応用可能です。これにより、顧客が内製化のメリットを最大限に引き出すためのプロセス設計や運用体制の構築を、実績に裏打ちされた形で支援します。

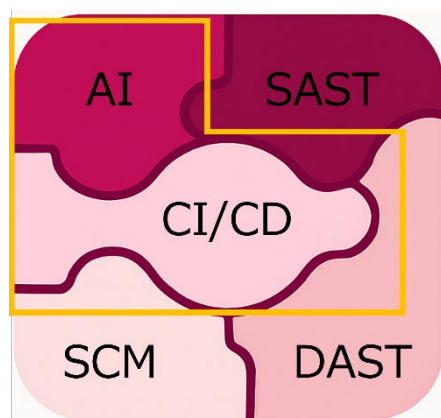
3. 戦略的パートナーシップの概要と今後の展望

■ パートナーシップ詳細

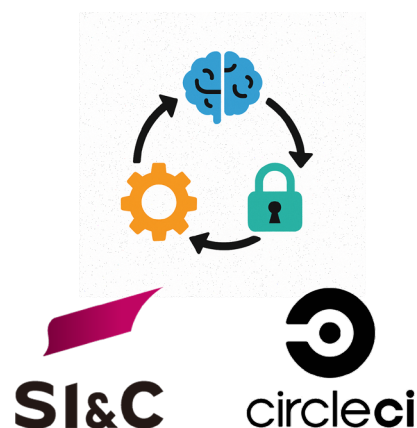
名称: CircleCI Reseller パートナーシップ

提供サービス:

- CircleCI プラットフォームのライセンス販売
- CI/CD 環境の導入コンサルティングおよび構築支援
- MLOps パイプライン構築支援
- 運用・技術サポートおよびトレーニング提供



MLOps の重要ファクター



4. 今後の展望

両社は、AI 開発における CI/CD の重要性、そして内製化における伴走支援の有効性を市場に広く啓発するため、共同ウェビナーやセミナーを定期的開催していく予定です。また、本パートナーシップを通じて創出された顧客の成功事例を積極的に共同で公開することで、AI 開発に取り組む日本企業への具体的な価値提示と、CI/CD 文化の浸透に貢献してまいります。

5. SI&C について

ソリューションインテグレーターとして、様々な分野・業界での業務アプリケーションやアプリケーション基盤の設計・開発・維持を中心にトータル IT サービスを提供しております。

SI&C では、国際的なプロジェクトマネジメント資格「PMP」の取得を目指す社員をサポートしており、ソフトウェア開発プロセスの能力成熟度を示す国際指標「CMMI」で国内では数少ない最高レベルの「レベル 5」を達成しています。また、これに基づく独自の開発標準「SICP」を定めることで、お客様に高い品質のサービス提供を可能としています。

創業から 45 年にわたり培ってきた豊富な業務ナレッジと高い開発力・プロジェクトマネジメント力に加え、DX や AI など最先端テクノロジーを駆使し、企業の業務革新をサポートしていきます。

企業名：株式会社 SI&C

代表者：代表取締役社長 岩澤 俊典

所在地：東京都港区浜松町 2-4-1 世界貿易センタービルディング南館 24F

URL : <https://www.siac.co.jp/>

(注釈)

*1...CI/CD (Continuous Integration/Continuous Delivery) : 継続的インテグレーション/継続的デリバリーと訳され、ソースの統合や本番環境への適用など、一連の作業を自動化する開発手法のことです。

*2...MLOps (Machine Learning Operations) : 機械学習モデルをビジネス適用するために必要な開発・分析・運用を効率化するための手法を指し、MLOps により機械学習モデルの適切な監視・検証・ガバナンスが強化され、CI/CD を実現します。

以上

<お問合せ先>

Corporate Management Group
Brand & Communication 部

E-mail: info@sysj.co.jp